

令和3年 第1回総務経済常任委員会会議録

令和3年11月9日 議員控室

○臨時委員長の選出について

○正副委員長の互選について

○事 件

協議事項

(1) 閉会中の継続調査申出書について

○出席委員（6名）

横 田 喜世志 君
宮 本 雅 晴 君
牧 野 仁 君

大久保 建 一 君
三 澤 公 雄 君
安 藤 辰 行 君

○欠席委員（0名）

○出席委員外議員（1名）

議長 千 葉 隆 君

○出席説明員（0名）

○出席事務局職員

事務局長 三 澤 聡 君
庶務係長 松 田 力 君

事務局次長 成 田 真 介 君

[開会 午前 11 時 28 分]

○議会事務局次長（成田真介君） はじめての委員会でありますので、委員会条例第 9 条の規定により、年長の安藤委員に臨時委員長をお願いいたします。

◎ 臨時委員長の選出について

○臨時委員長（安藤辰行君） 委員会条例第 9 条の規定により、これから委員長を決定するまでの間、私が臨時委員長の職務を行わせていただきますので、よろしくをお願いいたします。

定足数の出席を認めます。よって、ただ今から委員会を開催いたします。直ちに議事に入ります。

◎ 正副委員長の互選について

○臨時委員長（安藤辰行君） これより委員長の選挙を行います。

お諮りいたします。選挙の方法については、指名推選により行い、臨時委員長が指定する方に副委員長を指名していただくこととし、その方を牧野委員にしたいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」という声あり）

○臨時委員長（安藤辰行君） ご異議なしと認めます。

よって、そのように決定いたしました。それでは牧野委員、指名をお願いいたします。

○副委員長（牧野 仁君） 臨時委員長を、そのまま委員長に指名します。

○臨時委員長（安藤辰行君） お諮りいたします。ただいま牧野委員が指名しました臨時委員長を委員長の当選者とする事にご異議ございませんか。

（「異議なし」という声あり）

○委員長（安藤辰行君） ご異議なしと認めます。

よって、ただ今ご指名いただきました、私が委員長を務めさせていただくことに決定いたしました。

次に、副委員長の選挙を行います。お諮りいたします。選挙の方法については、指名推選により行い、指名推選については、委員長において指名したいと思います。これにご異議ございませんか。

（「異議なし」という声あり）

○委員長（安藤辰行君） ご異議なしと認めます。

よって、そのように決定いたしました。それでは副委員長に牧野委員を指名いたします。

お諮りいたします。ただいまご指名いただきました、牧野委員を副委員長の当選者とする事にご異議ございませんか。

（「異議なし」という声あり）

○委員長（安藤辰行君） ご異議なしと認めます。

よって、牧野委員が副委員長に当選されました。牧野副委員長よろしくをお願いいたします。

◎ 協議事項

○委員長（安藤辰行君） 次に、協議事項の、閉会中の継続調査申出書についてを議題といたします。事務局より説明願います。

○議会事務局次長（成田真介君） 閉会中の所管事務継続調査については、ただいま配付した資料のとおりでございます。ご協議のほど、よろしく願いいたします。

○委員長（安藤辰行君） 今、事務局から説明がありました。本日、調査申出書を提出することですが、何か質疑等ございませんか。

○委員（三澤公雄君） いいかな。調査内容には問題ないと思うんですけども、今回の総務経済常任委員会は、ほぼ留任なので、前回の後半に起きたことは十分わかっている方が多いと思うんですけども、もうこの段階です。機構のほうに我々と協議してくれという。あるとき申し入れたかったんですけども、なんかもう調査権限が発動しないということだったので、そのときできなかったことを、すぐこの委員会で行えるものなら行ってもらいたいと思います。

○委員長（安藤辰行君） 今の件について。

○議会事務局次長（成田真介君） 委員長。

○委員長（安藤辰行君） はい。

○議会事務局次長（成田真介君） この本会議をもって調査することは可能ということですので、委員会でそういう決定でありましたら、進めて行きたいと思います。

○委員（三澤公雄君） よろしく願いいたします。

○委員長（安藤辰行君） 委員会で決定するということですね。決定でよろしいでしょうか。いいということ。

○委員（三澤公雄君） 僕は意義がないですけども。

○委員（大久保健一君） あの、何の件についてでしたっけ。すみません。記憶を呼び起こすために。

○委員（三澤公雄君） まずは残土。濃度の濃い残土の処理の仕方が、機構のほうでは町に報告していたということなんですけれども、町側の担当所管課からの報告が滞っていた。だからこのことも我々が直接機構と調査することによって、それが本当のことなのかどうかも確認しなければいけないと思いますし、また、その時期よりももっと長くですね、春日地区の井戸水に問題が発生していたということが、これもまた町のほうから報告がなかったということなので、これも直接機構のほうに、どういった報告がなされたのか、また、今後どういうふうな飲料水に関して考えているのかということも、我々がしっかりと調査権を発動して申し述べることは申し述べないと、町民の代表機関としては非常に恥ずかしい状態ではないかなと思いますので、この2点を少なくとも機構には直接、我々がお話を伺うということが相応しいんじゃないかなと思って、前回は調査権を発動したかったと。だけど会期末をもって任期が切れるということできなかつた。それは牧野副委員長も共に悔しい思いをしたと思いますので、是非、新体制になってから、改めて調査権を発動してもらいたいと思います。

○議会事務局次長（成田真介君） 委員長。

○委員長（安藤辰行君） はい。

○議会事務局次長（成田真介君） この調査はですね、今回が決定されてからになりますので、具体的な協議をですね、18日を予定しておりますので、そのときに向けて、どういう手法があるかを含めて協議したうえで委員会として決定したいと思いますので。

○委員長（安藤辰行君） よろしいですか。

○委員（三澤公雄君） はい。

○委員長（安藤辰行君） じゃあその件はこれで。

あとはないですか。

（「なし」という声あり）

○委員長（安藤辰行君） それではこの件について説明のとおり決定し、議長へ提出したいと思
います。

◎ その他

○委員長（安藤辰行君） 以上ですが、その他で皆さんから、何かありますか。

（「なし」という声あり）

○委員長（安藤辰行君） 事務局から、何かありませんか。

○議会事務局次長（成田真介君） 委員長。

○委員長（安藤辰行君） はい。

○議会事務局次長（成田真介君） 次回の日程なんですけれども、11月18日10時から総務常任委
員会開催ということでよろしいでしょうか。

（「はい」という声あり）

○委員長（安藤辰行君） よろしいでしょうか。

（「はい」という声あり）

○委員長（安藤辰行君） それでは本日の会議はこの程度に留め、閉会いたしたいと思います。お
疲れ様でした。

[閉会 午前11時36分]